

### 一般会計

## 歳入 254億1,181万2千円 歳出 250億1,255万8千円

# 平成23年度の決算状況をお知らせします

平成23年度一般会計等の決算状況をお知らせします。決算は、市議会第33回定例会開催中に設置された決算特別委員会で審査され、10月18日に認定されました。

平成23年度の一般会計決算額は、歳入254億1,181万2千円、歳出250億1,255万8千円です。歳入の差し引き額は3億9,925万4千円です。翌年度に繰越すべき財源2,297万7千円を差し引いた実質収支は、3億7,627万7千円となっています。

歳入の概要  
一般会計の歳入は、市民税と市たばこ税の増加で市税が前年度と比較して1億4,751万1千円、地方交付税が1億6,992万6千円増加、府支出金が、自立支援障害者福祉サービス費負担金等や児童福祉費補助金の増加などにより1億1,383万1千円増

加しました。  
一方で国庫支出金が小学校補助金、中学校補助金の減少で2億8,706万8千円、市債が土木債や教育債の減少などにより全体で6億8,870万6千円の減少となったことにより、歳入全体では、前年度と比較して3億4,997万9千円(1.4%)減少しています。

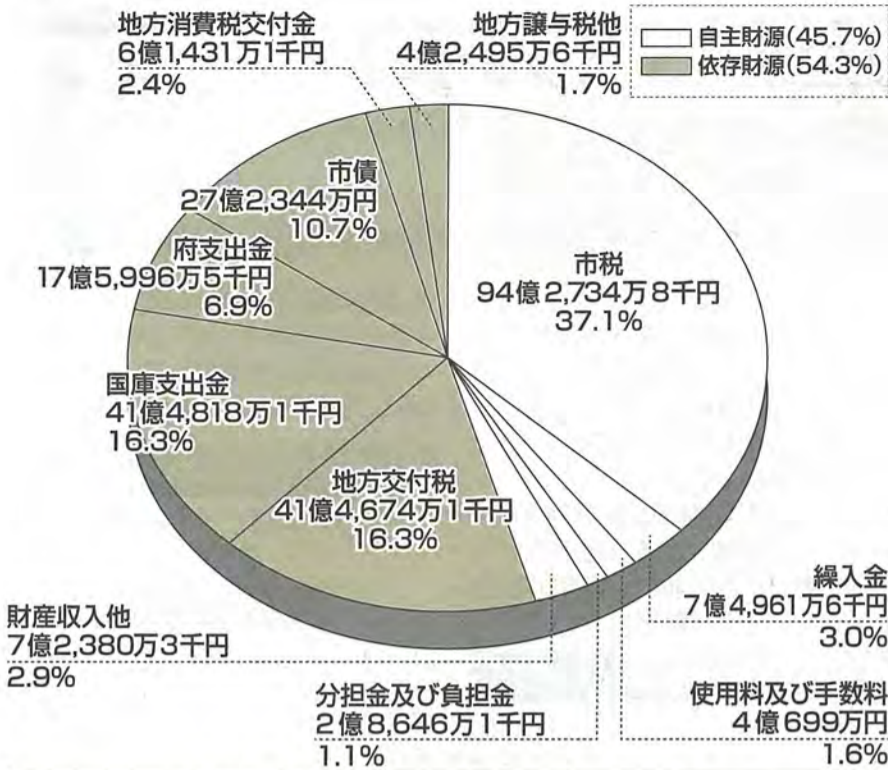
歳出の概要  
歳出では、民生費が子ども手当支給事業費、自立支援費、生活保護費等の増加により4億8,297万7千円増加、消防費が消防車両、高度救命処置

用資機材の購入等により、1億2,794万4千円の増加となっています。一方で、土木費が下水道事業会計繰入金や男山レクリエーションセンター1整備事業費の減少により、2億7,563万5千円、教育費が小・中学校の整備事業費等が減少し、8億9,938万4千円の減少となったことにより、歳出全体では、前年度に比べ2億5,282万4千円(1.0%)減少しました。

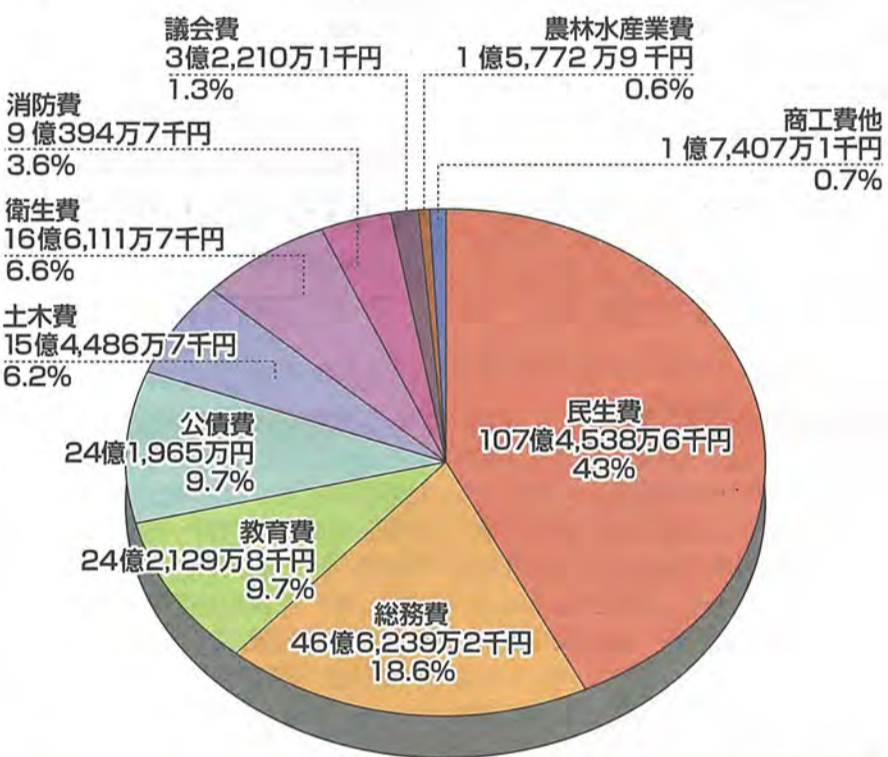
また、国民健康保険特別会計の歳入歳出での不足額は、翌年度繰上充用金により補てんしました。

◆問い合わせ 財政課

巨額行財政改革の推進により、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率については健全性を示しているが、単年度の財政構造の弾力化を示す経常収支比率は95.2%であり前年度より0.6%改善されたものの、安堵できる状況ではありません。



一般会計歳入 254億1,181万2千円



一般会計歳出 250億1,255万8千円

#### 平成23年度会計別決算状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引	
一般会計	254億1,181万2千円	250億1,255万8千円	3億9,925万4千円	
特別会計	休日応急診療所	3,530万4千円	3,524万2千円	6万2千円
	駐車場	1億2,317万5千円	1億2,189万円	128万5千円
	国民健康保険	78億244万5千円	80億9,868万5千円	△2億9,624万円
	介護保険	37億8,282万2千円	37億4,300万3千円	3,981万9千円
	後期高齢者医療	11億3,310万3千円	11億1,387万1千円	1,923万2千円
水道事業会計	収益的収支	12億7,991万3千円	12億4,403万3千円	3,588万円
	資本的収支	7,376万1千円	2億9,682万6千円	△2億2,306万5千円
下水道事業会計	収益的収支	13億4,397万9千円	12億9,322万7千円	5,075万2千円
	資本的収支	4億3,572万4千円	7億1,504万5千円	△2億7,932万1千円

#### 歳出決算額を人口1人当たりで見れば

人口73,928人(平成24年3月31日現在)



衛生費 22,469円  
市民の健康、ごみ処理のために



公債費 32,730円  
市の借金の返済のために



教育費 32,752円  
小・中学校の管理運営、生涯学習の充実のために



総務費 63,067円  
市政運営のために



民生費 145,349円  
高齢者・障がい者・児童の福祉などのために

# 平成23年度に実施した主な事業

- ◆高齢者の健康増進を図るため健康遊具の整備(さくら・きんめい各近隣公園)
- ◆くすのき近隣公園の休憩施設をリニューアル



- ◆公共施設(18カ所)に健康コーナー設置および健康ウォーキングマップを作成
- ◆こんにちは赤ちゃん事業を本格実施



- ◆ヒブワクチン接種、小児用肺炎球菌ワクチン接種、子宮頸がん予防ワクチン接種に助成

笑顔でいっぱい  
健康づくり  
のまちづくり

平成23年度は、第4次八幡市総合計画の実現に向けて、安心づくり、健康づくり、活力づくり、人づくり、基盤づくりの5つの柱を設け、さまざまな事業を実施しました。その一部を紹介します。

## 安心づくり 安心して暮らせる安全なまちづくり

- ◆高規格救急自動車、はしご付消防自動車の更新
- ◆防災ハザードマップを改訂、全戸配布
- ◆防災用かまどセット(53個)購入
- ◆環境に配慮したディーゼル3.5tプレス車、ハイブリッド2tプレス車のじんかい収集車を更新
- ◆緊急速報メール配信サービス導入
- ◆新防災行政無線の運用開始
- ◆5施設と福祉避難所の協定を締結



## 人づくり 将来の礎となる教育、人づくりのまち

- ◆八幡第二・第三幼稚園の耐震補強、老朽改修工事
- ◆橋本児童センターの大規模改修工事
- ◆有都小学校の南校舎の老朽改修およびプール改修工事
- ◆山鳩保育園大規模改修工事、山鳩第二保育園増築工事に助成
- ◆放課後学習クラブを全小学校で実施
- ◆子育て支援ガイドブックを発行
- ◆第26回国民文化祭・京都2011を開催
- ◆全中学校区で学校支援地域本部を設置
- ◆子育て支援医療を小学校3年生修了まで拡充(平成24年7月からは小学校6年生まで拡充)



放課後学習クラブで学ぶ子ども達

## 活力づくり

みんなが力を合わせる  
希望あふれる  
元気いっぱいのまちづくり

- ◆旧八幡東小学校耐震診断および改修工事
- ◆昭乗広場整備工事
- ◆観光案内板新設(石清水八幡宮境内、昭乗広場)



- ◆淀川三川ふれあい交流 第3回七夕まつりを開催



- ◆市道土井南山2号線道路改良工事
- ◆橋の長寿命化修繕計画に基づき、全昌寺橋ほか7橋の補強補修工事
- ◆市営駐車場等の整備工事



- ◆観光案内所や公衆トイレ等改修工事に着手
- ◆第4次八幡市総合計画前期計画の後期基本計画への移行に向けて、総合計画検討懇談会等を設置
- ◆男山地域再生に向けて検討



基盤づくり

明日にははたたく  
まちづくり



その他  
(商工費等)  
2,355円



農林水産業費 2,134円  
農林業の振興と育成のために



議会費 4,357円  
市議会運営のために



消防費 12,227円  
救急、防災のために



土木費 20,897円  
道路や公園の整備、管理などのために